

自由民主党 熊沢あやり

問 幼児教育・保育の無償化の影響などをどう考えているか。

市長 この10月からの幼児教育・保育の無償化、いわゆる保護者負担の軽減というところによって、保育園、幼稚園のニーズは増加すると見込んでおります。そこで、19年度以降も待機児童ゼロを目指して保育施設の整備を続けてまいります。

問 高齢者施策の今後についてどう考えているか。

市長 高齢者がご自分の状況に合わせて最適なサービスを受けることができるよう、基盤を整えていく、そのことが高齢者とその家族の生活の質の維持と向上につながっていくと考えております。

公明党 山下つや

問 芹ヶ谷公園芸術の杜と(仮称)国際工芸美術館を一体的に整備することだが、どのように考えているのか。

市長 博物館から引き継ぐ貴重なガラスと陶磁器を新しい美術館でごらんいただくことはもちろん、参加型のアートプログラムやワークショップなどが芹ヶ谷公園の空間と一体となって展開されることで、子どもたち、そして市民や来街者が多様なアート活動に五感を通じて触れられるような、ここならではの価値を提供する場としていきたいと考えております。

問 金沢21世紀美術館では、子どもが足を運ぶきっかけづくりや家族と一緒に来られる工夫を行っているが。

問 南町田グランベリーパークのまちびらきは、いつどのように行うのか。

市長 まちびらきにつきましては11月か12月ごろとすることで、現在関係者間で調整をしているところであります。まちびらきの際に企画するイベントにおきましては、子どもたちや地域の方々と一緒に南町田グランベリーパークという新しいまちを完成させたいところを大事にしたいと考えております。

問 公共施設再編を進める上での対応策をどう考えているか。

市長 公共施設の再編を進めていく上での対応策としては、早急に施設のあり方の見直しや効果的な施設の再配置を行い、健全に維持管理できる施設総量に圧縮していかねばなりません。

市長 楽しく、親しみのある場、あるいはみずから進んでまた来たいと思ってもらえる場として、子どもたちの記憶に残るということで、将来にわたって長く親しみ、愛される公園を目指してまいります。

市長 魅力を生かして内外に発信する、あるいは15年、30年先も持続的に価値を提供し続ける、そういったマネジメントの考え方も含めて、民間との連携を念頭に検討を進めてまいります。

市長 ネーミングを検討していく必要もあるのではないかと。市民のアイデアも取り入れながら、検討していきたいというふうに思います。

本会議の代表質疑から

本定例会では、条例・その他の議案、予算、施政方針について各会派の代表質疑を行いました。代表質疑及び個人質疑は一括して各会派の持ち時間内で行い、大会派順に発言をします。持ち時間は各会派の人数等によって決まり、各会派の持ち時間及び発言順序は下記のとおりです。

Table with 2 columns: Party Name and Time. Includes 自由民主党 (90分), 公明党 (60分), まちだ市民クラブ (60分), 保守の会 (55分), 日本共産党 (50分).

保守の会 白川哲也

問 市制施行初の人口減少となった中、生産年齢人口に関する市としての考えは。

市長 子どもの転入が多く、子育て世帯から選ばれ続けているというところは生産年齢人口減少への対応にもつながると考えます。また、にぎわいづくりという側面からも対応していきたいと考えています。

問 昨年(仮称)国際工芸美術館の予算が可決されなかったが、今回再度計上されている。前回可決されなかった意味をどう捉えているのか。

市長 ご指摘やご意見を踏まえ、美術館単体として捉えるのではなく、芸術の杜という大きなテーマの中で芹ヶ谷公園と美術館を一体的に検討し、整備することとしました。

問 野津田陸上競技場の観客増設に際し、Jクラブの努力や企業からの寄付などによる予算の圧縮はなされたか。

市長 観客増設にかかるふるさと納税を、18年11月から受け付け始め、各種の返礼品を、クラブから提供していただくこととしております。

問 市債は昨年度と比べ50%以上増加しているが、今後財政運営はどうなるのか。

市長 市債発行額の適正管理と後年度の公債費負担抑制を継続して行い、健全な財政運営を維持してまいります。

問 中学校給食の無料試食実験についての考え方は。

学校教育部長 無料試食会の予算計上はしていませんが、給食をより多くの方に知っていただけるよう、生徒や保護者を対象とした試食会は今後も積極的に実施していきます。

日本共産党 細野龍子

問 多摩都市モノレール延伸をチャンスとして進められる中心市街地開発の予測経費はどのくらいか。

都市づくり部長 財政負担のイメージですが、立川駅から府中駅の例を見ても、500億円から600億円規模の開発に努め、財政調整基金の年度末の残高を保って、健全な財政運営を維持してまいります。

問 旧庁舎跡地(現シバヒロ)活用は、当初から市議会・周辺住民より、複合施設等関連施設の建設を求める声がある。今回の施政方針の「町田駅周辺公共施設の複合化案」は、それに応えるものか。

市長 利用状況、当時に描かれていた構想、新しい複合化案を勘案して検討したい。

可決した主な議案の内容

第14号 町田市消防団に関する条例の一部を改正する条例

第15号 町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

第19号 町田市自転車等の放置防止に関する条例の一部を改正する条例

第20号 町田市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例

第23号 町田市議会議員及び町田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

第25号 町田市立小学校等の学校給食費に関する条例

町田市立小学校等の学校給食費の公会計化を実施するに当たり、必要な事項を定めるため、制定するものです。

手話通訳・要約筆記(ノートテイク)を希望する方へ

本会議や委員会の傍聴を希望する聴覚等に障がいのある方に、手話通訳者や要約筆記(ノートテイク)者の派遣を行っています。希望される場合は、傍聴希望日の7日前(土・日曜及び祝日を除く)までに、FAX(050-3161-7663)で議会事務局までお申し込みください。

なお、手話通訳者及び要約筆記者の確保ができない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

- 申込内容
・希望する派遣の種類(手話通訳又は要約筆記)
・住所
・氏名
※申込者以外にも手話通訳及び要約筆記を希望される方がいる場合は、他〇名と記載してください。
・傍聴希望の日時又は内容